

5年学年便り



令和元年(2019年)12月25日
国立市立国立第二小学校
校長 小林 理人
第5学年 担任 冬休み号

高学年の自覚が芽生え、成長した1年！

野外体験教室では、「共生」。運動会『手と手を取りあって』では、「団結」。学芸会『中学生免許』では、『友情』。その中で芽生えていった高学年としての自覚。先日は、縦割り班による奉仕活動がありました。2年生に優しく接している5年生の姿は6年生のようでした。ほうきを優しく貸していたり、喧嘩の仲裁をしていたりする姿が輝いていました。同学年の友達との関わり方も変わってきたように思います。5年生も残すところあと3か月。充実した冬休みを過ごし、「結実」の3学期へと向かっていくれたらと思います。

年末年始はご家庭でお手伝いをする機会や、親戚の方など、普段会わない人たちと会う機会も増える時期です。お手伝いを促したり、家族、友達以外の方への挨拶の仕方など、話す機会にしたりしていただくと、子供たちの成長にもつながります。よろしくお願いします。

冬休みの宿題について

冬休みの宿題は以下の2点です。

①書き初め（3枚のうち、1枚選んで提出）

②算数ワーク（提出の必要はありません。2学期の復習として行います。）

※その他、1、2学期の漢字ドリルや計算ドリルを活用して、これまでの復習をしていただけると幸いです。

始業式(1月8日 水曜日)の持ち物について

持ち物：筆記用具、連絡帳、ぞうきん、上履き、防災頭巾、習字道具、あゆみ 書き初め

